



弘前さん一家の家計簿

市では、毎年財政状況についてお知らせしていますが、「用語が難しい」「ケタが大きすぎてイメージがわからない」など言われることがあります。そこで、もっと分かりやすく、身近に感じてもらうために、平成23年度の一般会計決算（3ページに掲載）を一般家庭の家計簿に置き換えてみました。
※家計簿の1万円が実際の1億円に当たります。（ ）内は、実際の決算額です。



※一例として示しています。

収入 23年度一般会計の歳入を置き換えたものです。

	項 目	金 額	決算上の区分
お父さんが働いて稼いだお給料です。	給与収入	200万円 (199億9,481万円)	市税
お母さんは家計を助けるためにパートをしています。	パート収入	53万円 (53億6,025万円)	諸収入、使用料及び手数料など
おじいちゃん・おばあちゃんから援助してもらっています。	親からの援助	437万円 (436億6,525万円)	地方交付税、国庫支出金、県支出金など
貯金を少し下ろしました。	貯金取り崩し	9万円 (8億9,557万円)	繰入金
車を購入するためにローンも…。	ローン	56万円 (55億7,450万円)	市債
前の年の残りがありました。	繰越金	16万円 (15億9,455万円)	繰越金
この年の収入は771万円でした。	合計	771万円 (770億8,493万円)	

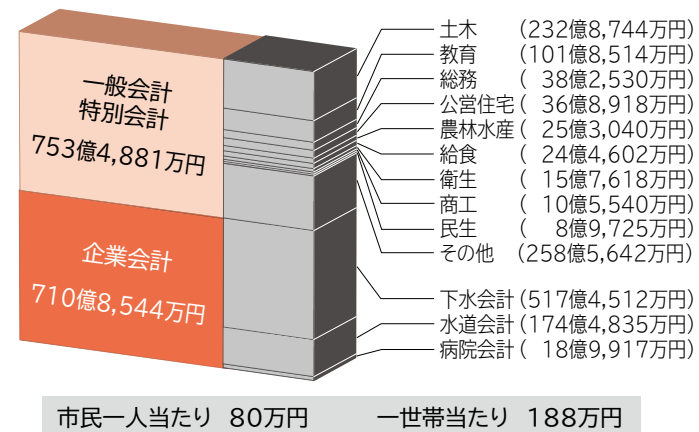
支出 23年度一般会計の歳出（性質別）を置き換えたものです。

	項 目	金 額	決算上の区分
家族の食費。	食費	95万円 (95億5,232万円)	人件費
病院代や薬代。これで元気回復！	医療費	195万円 (195億3,395万円)	扶助費
水道・ガス、電気代など	光熱水費	96万円 (95億5,987万円)	物件費
大学生のお兄ちゃんは東京で一人暮らし。仕送りをしました。	仕送り	45万円 (45億4,035万円)	繰出金
税金や保険料、町会費などもかかります。	税金、保険料、町会費など	160万円 (159億6,301万円)	補助費等、貸付金、その他
ローンを組んでいるので、返済しなくっちゃ。	ローン返済	93万円 (92億5,308万円)	公債費
生活を便利にするため自家用車を購入。	自家用車の購入	66万円 (66億1,438万円)	普通建設事業費
将来のために、貯金もしました。	貯金	12万円 (12億 85万円)	積立金
この年の支出は762万円でした。収入(771万円)との差額の9万円は、次の年に使います。	合計	762万円 (762億1,781万円)	

このように、弘前さんの家庭では、家族で稼いだお金（市税、諸収入など）だけでは支出のすべてを賄うことができません。

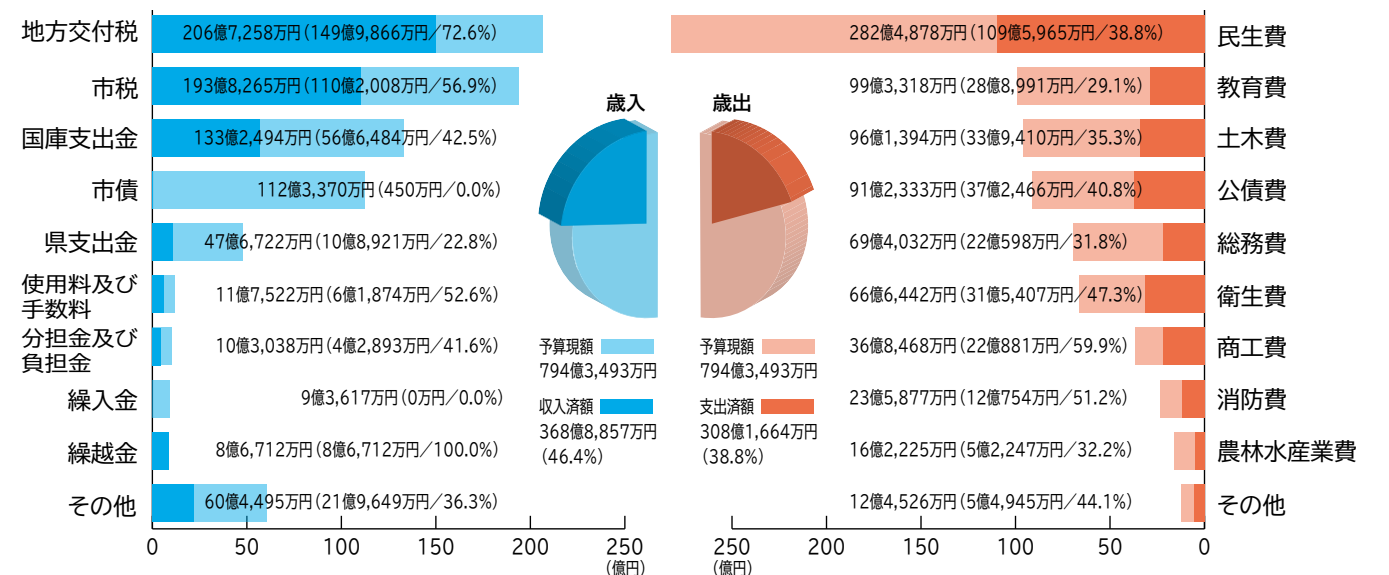
そのため、親からの援助（地方交付税など）や借金（市債）がどうしても必要な状況にあるのです。

市債の状況 (平成24年9月30日現在)



市債とは、市が多額の経費を要する事業を行う場合に、国などから借り入れをするもので、その借入金を財源として事業を進めています。この借入金は、長期にわたり計画的に返済を行うことから、世代間の公平化が図られます。

一般会計 24年度 歳入歳出予算の執行状況 (平成24年9月30日現在。23年度からの繰越分を含む)



特別会計

特別会計は、保険料や使用料など特定の収入があり、その収入を支出に充てて運営していく事業について、その事業にかかるお金の流れを分かりやすくするために、一般会計とは分けて管理しています。

本年度、弘前市では4つの事業があります。

23年度 決算の状況 (平成23年4月1日～24年3月31日)

会計区分	歳 入	歳 出
国民健康保険	213億9,099万円	219億 351万円
後期高齢者医療	15億8,537万円	15億5,883万円
介護保険	163億3,586万円	163億3,586万円
岩木観光施設事業	2億5,872万円	7億4,223万円

24年度 歳入歳出予算の執行状況 (平成24年9月30日現在。23年度からの繰越分を含む)

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	収入済額	収入率
国民健康保険	239億6,806万円	77億9,541万円	32.5%	102億3,425万円	42.7%
後期高齢者医療	16億2,184万円	5億3,435万円	32.9%	5億5,977万円	34.5%
介護保険	171億 204万円	65億5,001万円	38.3%	70億7,848万円	41.4%
岩木観光施設事業	6億9,817万円	1万円	0.0%	5億 525万円	72.4%

企業会計

企業会計は、経費が税金などで賄われる一般会計と異なり、事業を行うために必要な経費については皆さんが支払った使用料などを主な財源としています。このように企業として独立した事業を行うため、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するような運営に努めています。

ここでは市が行っている、病院事業、水道事業、下水道事業の3つの企業会計の平成23年度決算と業務状況

況、24年度の予算執行状況をお知らせします（1万円未満は四捨五入）。

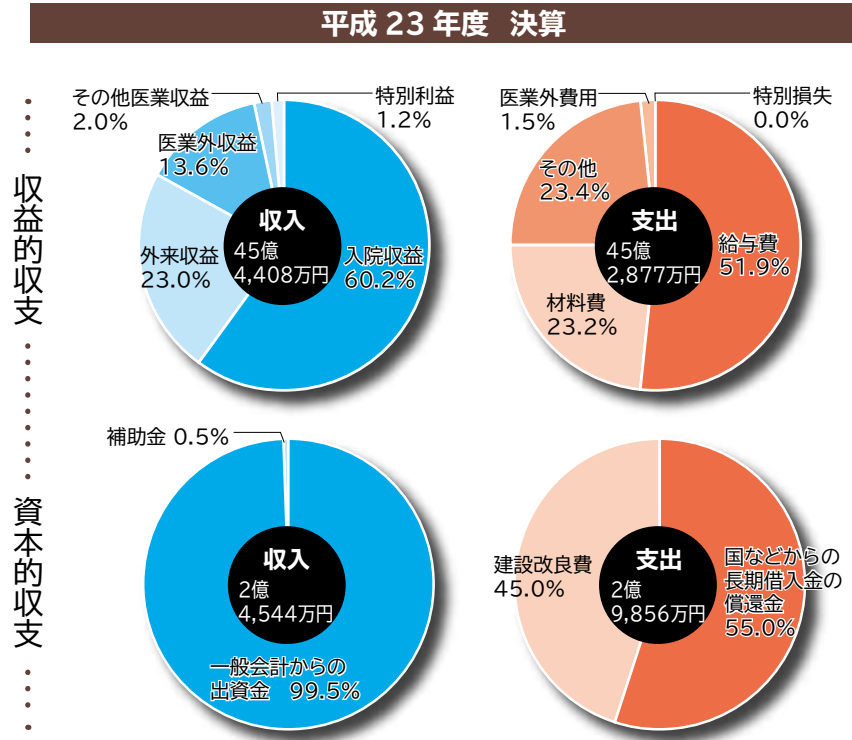


病院事業

●収益的収支について…収入のうち、入院・外来収益など、主な医業活動から生じた収益は38億7,207万円となりました。23年度の純利益は1,432万円となりました（決算額は消費税及び地方消費税込み。純利益は税抜き）。

●資本的収支について…収入は、一般会計からの出資金2億4,427万円および補助金117万円を充てました。支出は、建設改良費が、医療機器等35品目の購入で1億3,447万円、長期借入金の償還金が1億6,409万円となりました。収入決算額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額54万円を除く）が支出決算額に対して不足する額5,366万円は、収益的収入の特別利益へ同額計上した一般会計からの繰入金を充てました。

■問い合わせ先 市立病院総務課総務係（大町3丁目、☎34・3211）



平成 23 年度 診療科別患者数の状況				
入 院		科 名	外 来	
割 合	患者数		患者数	割 合
52.7%	3 万 9,426 人	内 科	4 万 4,472 人	41.7%
2.2%	1,624 人	小児科	5,797 人	5.4%
21.6%	1 万 6,120 人	外 科	1 万 6,890 人	15.8%
21.3%	1 万 5,902 人	整形外科	1 万 6,744 人	15.7%
0.0%	0 人	産婦人科	3,089 人	2.9%
2.2%	1,683 人	眼 科	1 万 5,898 人	14.9%
0.0%	0 人	耳鼻いんこう科	1,917 人	1.8%
0.0%	0 人	麻酔科	1,959 人	1.8%
100.0%	7 万 4,755 人	合 計	10 万 6,766 人	100.0%

平成23年度末 業務状況	
診療科目	
内 科	眼 科
小児科	耳鼻いんこう科
外 科	リハビリテーション科
整形外科	麻酔科
産婦人科	
一般病床数 250 床	

平成 24 年度上半期 予算執行状況					
区分		予算科目	予算額	執行額	執行率
収益的収支	収入	医業収益	40 億 1,497 万円	18 億 5,442 万円	46.2%
		医業外収益、その他	6 億 3,141 万円	6 億 1,056 万円	96.7%
		合 計	46 億 4,638 万円	24 億 6,498 万円	53.1%
	支出	医業費用	46 億 6,164 万円	20 億 181 万円	42.9%
		医業外費用、その他	7,726 万円	1,608 万円	20.8%
		合 計	47 億 3,890 万円	20 億 1,789 万円	42.6%
資本的収支	収入	資本的収入	1 億 4,365 万円	1 億 4,365 万円	100.0%
	支出	資本的支出	2 億 1,688 万円	1 億 477 万円	48.3%

水道事業

●収益的収支について…決算額は消費税及び地方消費税込みの額ですが、税抜きで2億5,691万円の純利益が生じ、この利益を全額減債積立金に積み立てしました。

●資本的収支について…収入決算額が支出決算額に対して不足する額15億9,027万円は自己資金で補てんしました。

■問い合わせ先 上下水道部総務課経理係（茂森町、☎36・8100）

平成23年度末 業務状況	
1人1日最大配水量	343ℓ
1人1日平均配水量	314ℓ
1人1日平均給水量	282ℓ
年間総配水量	2,030万㎡
年間総有収水量と有収率	1,821万㎡ (89.7%)
総人口	18万1,622人
給水人口と普及率	17万6,618人 (97.2%)

平成 24 年度上半期 予算執行状況											
区分		予算科目	予算額	執行額	執行率	区分		予算科目	予算額	執行額	執行率
収益的 収 支	収入	上水道事業収益	38億6,800万円	19億4,083万円	50.2%	資本的 収 支	収入	上水道資本的收入	10億9,665万円	3,078万円	2.8%
		簡易水道事業収益	3億1,407万円	7,848万円	25.0%			簡易水道資本的收入	3億2,237万円	7,570万円	23.5%
		合 計	41億8,207万円	20億1,931万円	48.3%			合 計	14億1,902万円	1億 648万円	7.5%
	支出	上水道事業費用	34億4,728万円	9億8,232万円	28.5%		支出	上水道資本の支出	24億4,036万円	8億2,735万円	33.9%
		簡易水道事業費用	3億 645万円	6,733万円	22.0%			簡易水道資本の支出	4億8,933万円	2億2,055万円	45.1%
		合 計	37億5,373万円	10億4,965万円	28.0%			合 計	29億2,969万円	10億4,790万円	35.8%

下水道事業

●収益的収支について…決算額は消費税及び地方消費税込みの額ですが、税抜きで7,300万円の純損失が生じました。

●資本的収支について…収入決算額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額2,007万円を除く）が支出決算額に対して不足する額18億5,747万円は自己資金で補てんしました。

■問い合わせ先 上下水道部総務課経理係（茂森町、☎36・8100）

平成23年度末 業務状況	
年間総処理水量	2,318万㎡
1日平均処理水量	6万㎡
年間有収水量と有収率	1,700万㎡ (79.7%)
行政区域内人口	18万2,234人
処理区域内人口と普及率	17万2,800人 (94.8%)
水洗化人口と水洗化率	14万8,234人 (85.8%)

※行政区域内人口には、外国人登録者を含む。

平成24年度上半期 予算執行状況				
区分		予算科目	予算額	執行額 執行率
収益的収支	収入	下水道事業収益	49億7,743万円	27億2,442万円 54.7%
	支出	下水道事業費用	49億 913万円	10億1,880万円 20.8%
資本的収支	収入	資本的収入	18億8,110万円	3億9,941万円 21.2%
	支出	資本的支出	38億9,762万円	10億6,766万円 27.4%

